

---

---

# 日本経済展望

2018年4月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/japan>

---

---

## 目次

◆現状	p. 1
◆景気分析	p. 3
◆トピックス	p. 7
◆見通し	
経済	p. 8
物価、金融政策、金利	p. 9
◆内外市場データ	p. 10

### 調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	安井 洋輔	( Tel: 03-6833-6334 Mail: yasui.yosuke@jri.co.jp )
ファンダメンタルズ	村瀬 拓人	( Tel: 03-6833-6096 Mail: murase.takuto@jri.co.jp )
企業部門、外需	菊地 秀朗	( Tel: 03-6833-6228 Mail: kikuchi.hideaki@jri.co.jp )
家計部門、雇用賃金	小方 尚子	( Tel: 03-6833-0478 Mail: ogata.naoko@jri.co.jp )
トピックス	菊地 秀朗	
金利	根本 寛之	( Tel: 03-6833-8913 Mail: nemoto.hiroyuki@jri.co.jp )
ファンダメンタルズ（現状分析）	安井 洋輔	

本資料は2018年4月2日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 概況：景気は回復が持続

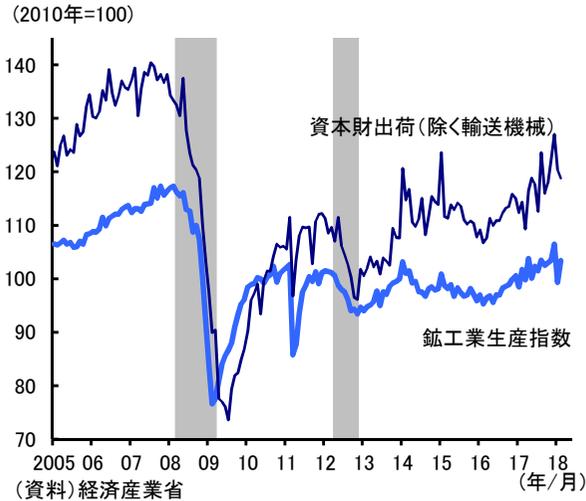
## 景気

一致指数は、耐久消費財の出荷や生産の減少を受けて、4カ月ぶりに低下



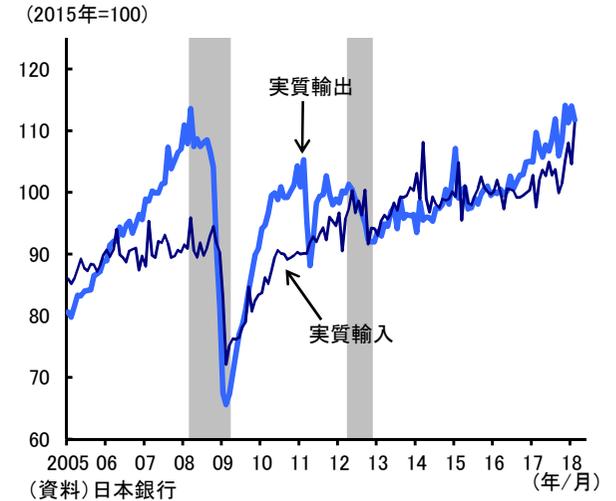
## 企業

生産、資本財出荷ともに振れを伴いながらも増加基調



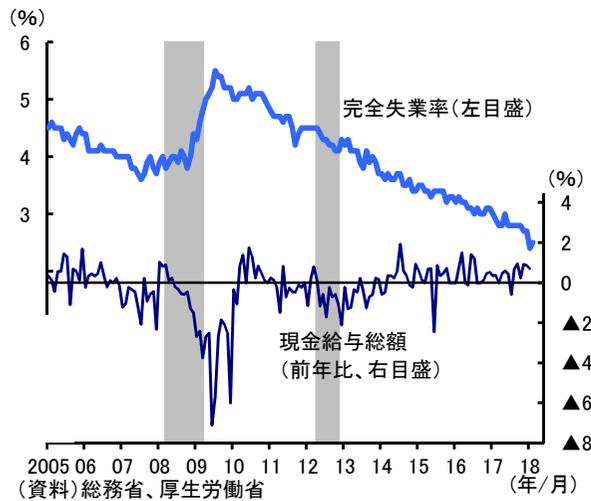
## 外需

輸出は春節の影響を受け中国向けで減少  
輸入は2カ月ぶりに増加



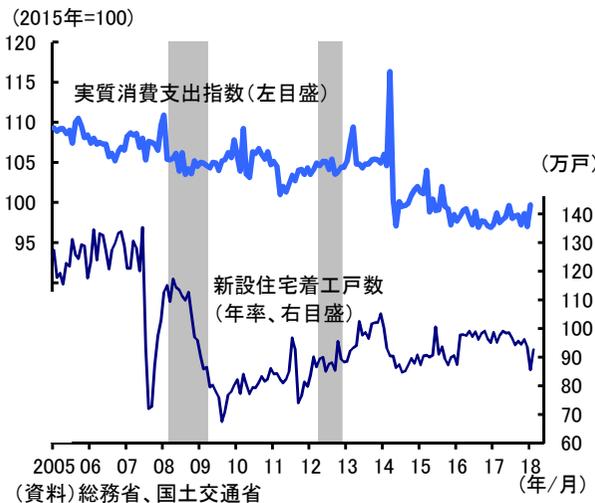
## 雇用所得

失業率は低水準で推移  
名目賃金は小幅プラス圏で推移



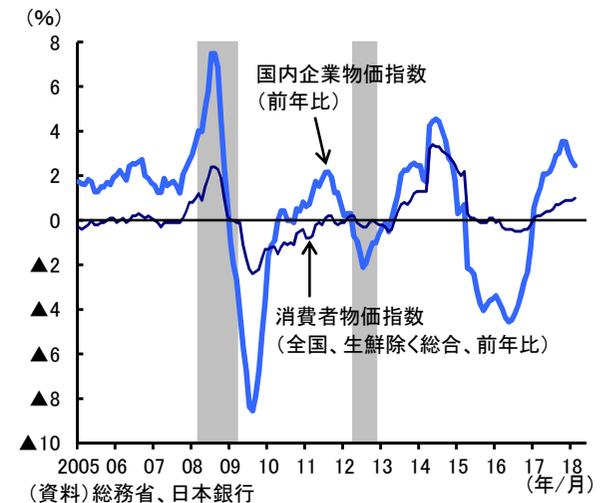
## 家計

実質消費は一進一退の動き  
住宅着工は貸家や分譲住宅などで増加



## 物価

国内企業物価の伸びは縮小  
消費者物価の伸びは拡大



※シャドー部は景気後退期

# 企業部門で生産が増加、家計部門も緩やかに回復

## ◆生産の増加基調に変化なし

企業活動をみると、2月の鉱工業生産指数は、前月比+4.1%と大幅に上昇。中国の春節の影響で季節調整が不安定となり大幅低下となった前月の反動もあり、自動車や生産用機械、電子部品など、幅広い分野で上昇。3月の生産見通し（経済産業省先行き試算値）は、同+0.5%、4月の予測指数も同+5.2%と2ヵ月連続で増産の見込み。今後も輸出増加や人手不足に伴う省力化投資の増加などを背景に、増産傾向が続く見通し。

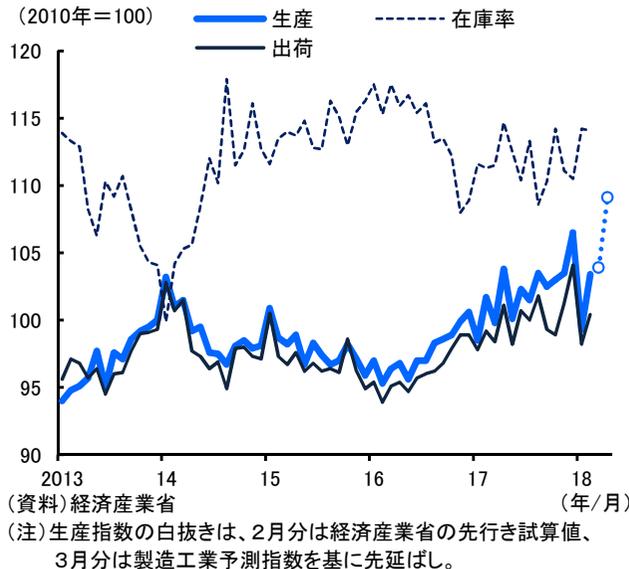
輸出は、中華圏の春節が2月にずれたことを受けて、中国向けの一般機械や電気機械が減少したものの、米国や欧州向けの自動車が増加するなど、増加基調が持続。

## ◆家計部門も持ち直しの動き

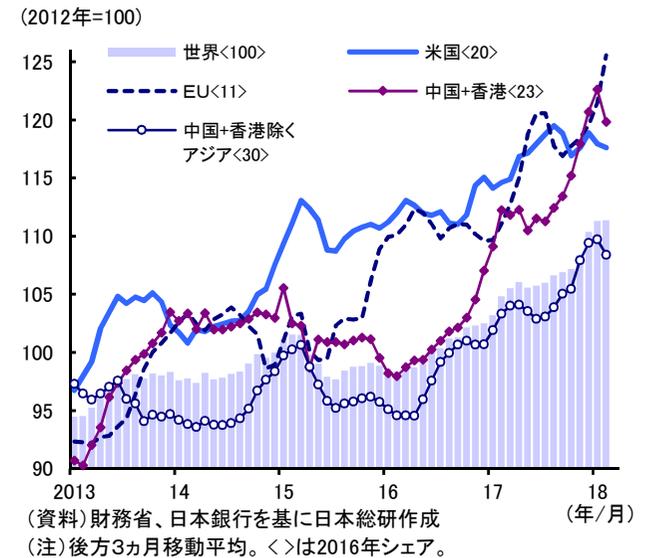
雇用情勢をみると、雇用者数が2ヵ月連続で大幅に増加したため、2月の失業率は2.5%と低水準で推移。有効求人倍率も、1.58倍と高水準を維持。

雇用・所得環境の改善などを背景に、個人消費も持ち直しの動き。1月の実質消費支出は、リフォーム工事や国内外旅行の増加などを背景に、前年比+2.0%と2ヵ月ぶりにプラスに転化。2月の百貨店・スーパー販売額も、寒波の影響で防寒アイテムの売上が増えたほか、牛肉など食料品の販売も好調だったことから、同+0.6%と前月よりプラス幅が拡大。

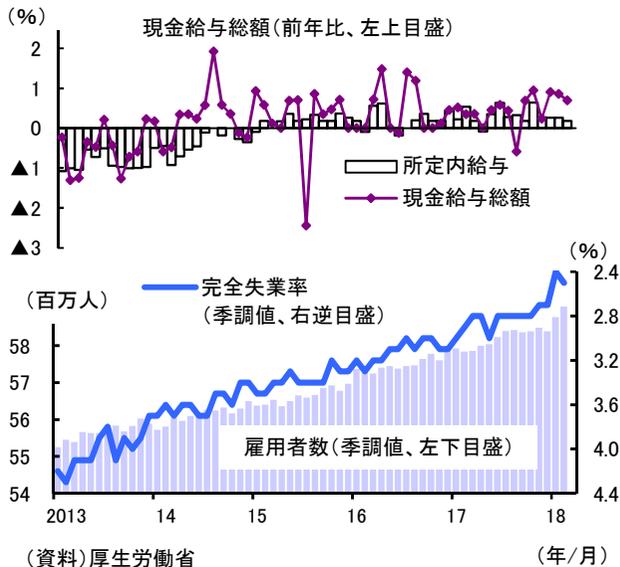
### 鉱工業指数(季調値)



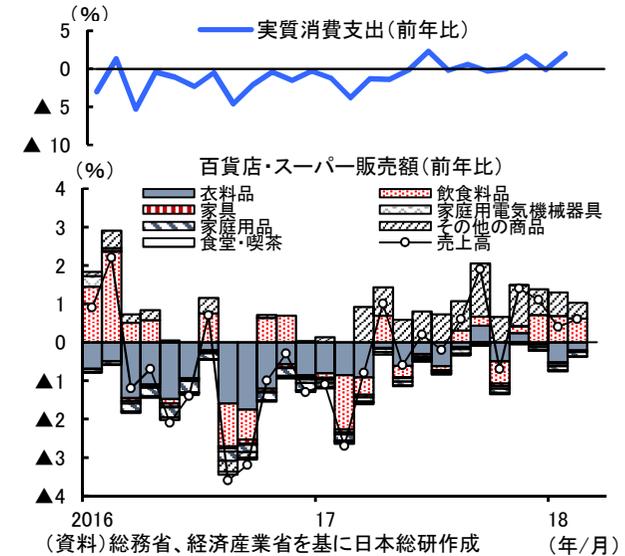
### 実質輸出(季調値)



### 雇用・所得関連指標



### 消費関連指標



# 日銀短観：原材料価格の上昇等から景況感は慎重化

## ◆業況判断DIは慎重化

3月の大企業の業況判断DIは、製造業が前回調査対比▲2%ポイントと、8四半期ぶりに慎重化。輸出が好調な自動車や一般機械が上昇したものの、原材料価格の上昇分を販売価格に十分に転嫁できなかった素材業種が低下。

一方、非製造業も同▲2%ポイントと、6四半期ぶりに慎重化。建設関連は引き続き高水準にあるものの、人手不足を映じた人件費増や、燃料価格上昇が収益の重石となった物流関連で低下。

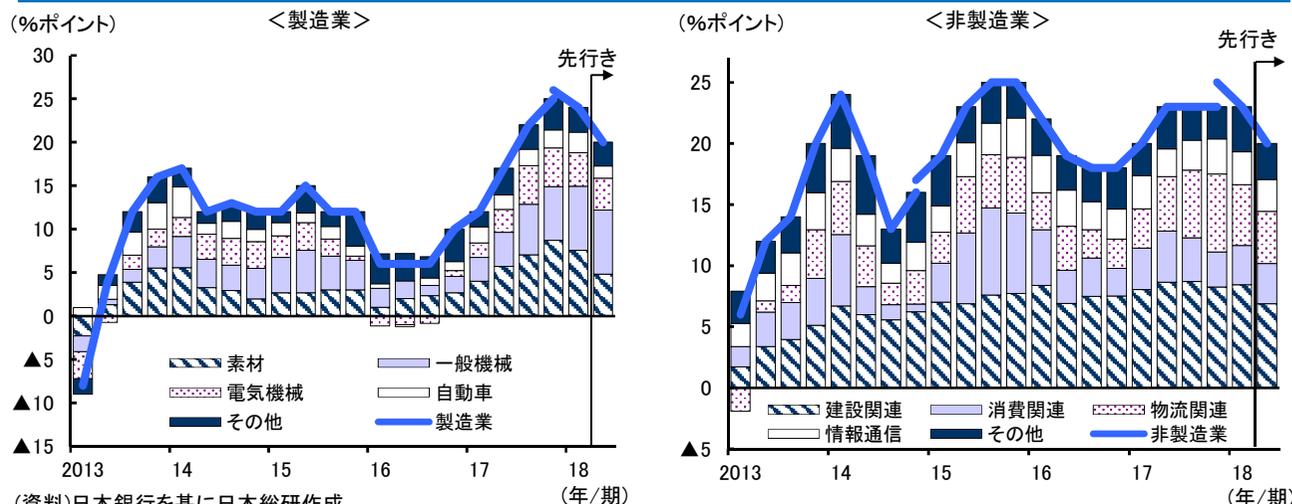
中堅・中小企業については、総じて高水準で横ばい圏内の動き。国内需要が底堅いなか、堅調な収益が下支え。

先行きは円高、米国に端を発する貿易摩擦の強まりに伴う輸出環境の悪化等の懸念から、総じて慎重化。

## ◆設備投資は堅調

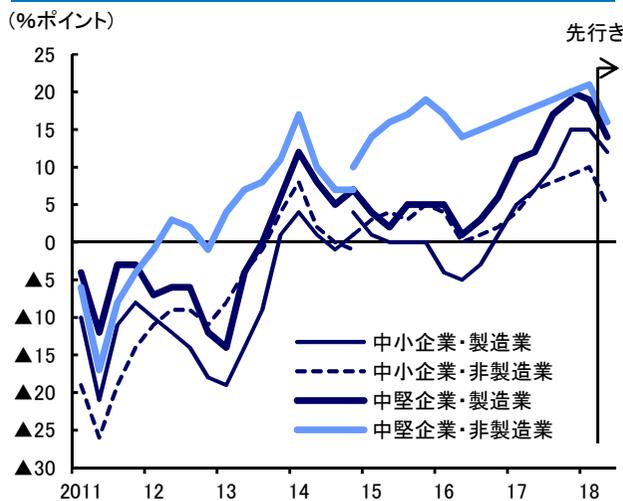
2017年度の設備投資額は、全規模・全産業で前年度比+4.0%と堅調な結果。中小企業・製造業で下方修正となったものの、ほぼ例年の足取りに沿った動き。2018年度は前年度比▲0.7%と、期初計画としては例年に比べ強気。内外政治面に懸念材料はあるものの、先行きの景気拡大期待は根強い為、維持・更新、省力化・合理化を中心に、堅調な設備投資が続く見込み。

## 大企業の業況判断DI



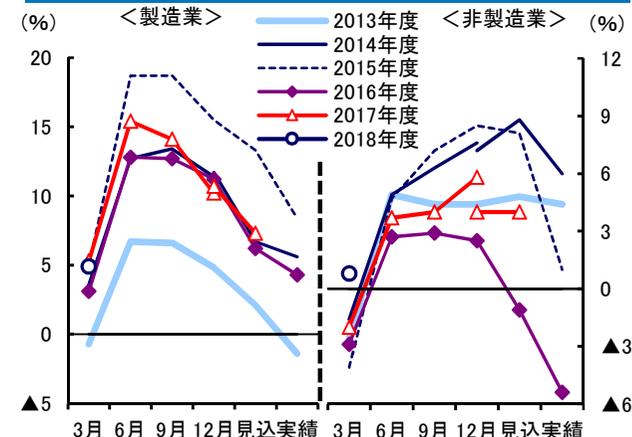
(資料)日本銀行を基に日本総研作成 (年/期)  
(注)2014年12月、17年12月調査は対象企業の見直しに伴い不連続。

## 中堅・中小企業の業況判断DI



(資料)日本銀行 (年/期)  
(注)2014年12月、17年12月調査は対象企業の見直しに伴い不連続。

## 設備投資額の修正状況(大企業、前年度比)



(資料)日本銀行  
(注)土地投資額を含み、ソフトウェア、研究開発投資額を含まない。  
14年12月調査は調査対象企業の見直しにより、新ベースと旧ベースのデータを併記。

# 輸出は緩やかな増加傾向

## ◆輸出は緩やかな増加傾向

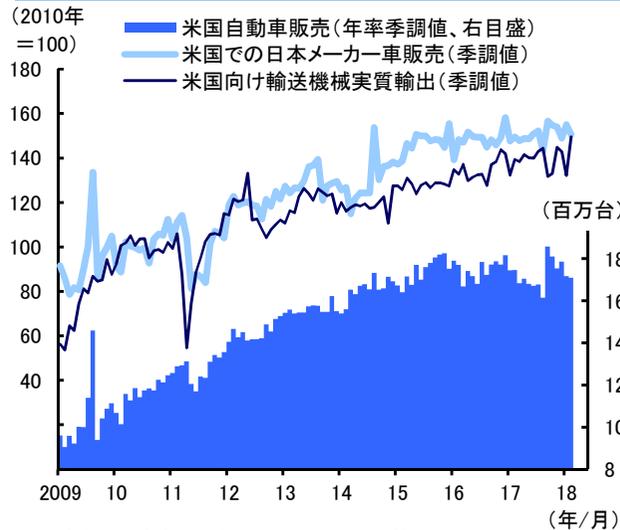
輸出動向をみると、2月は米国向け輸送機械が増加。販売奨励金等による日本車販売の販売好調が要因。また、世界的に投資需要が持ち直すなか、建設機械、産業用ロボット、半導体製造装置などの資本財輸出の堅調持続。

もっとも、今後、増加ペースはやや鈍化。輸送機械は、米国自動車販売全体が弱含むなか、円高の進行で日本車メーカーの販売余力も小さくなるため、販売の頭打ち感が強まる公算大。また、電子部品・デバイスの輸出についても、世界の半導体需要の増加ペースに一服感が出てくるにつれ、増勢が鈍化する見通し。

## ◆円高・米国の通商保護主義が懸念

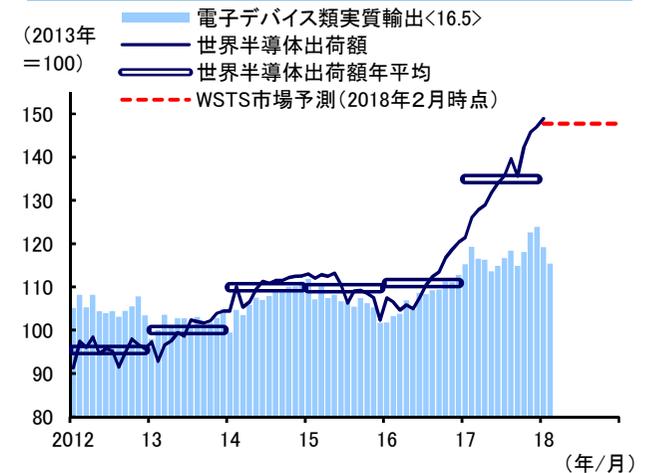
このところ外部環境には懸念材料も。米国トランプ政権は通商政策での保護主義色を強めており、これを受けて円高ドル安も進行。鉄鋼・アルミ製品への関税引き上げについては、①同品目の米国向け輸出のウェイトが小さいこと、②わが国が輸出する高付加価値品の代替が容易でないこと、等から、短期的な直接的影響は限定的。足許の円高についても、わが国輸出企業が現地での販売価格を安定させる傾向を強めていること等から、輸出数量へのマイナス影響は軽微。ただし、貿易摩擦の強まりが世界的な貿易の停滞と、それに伴う設備投資の減少を招けば、資本財を中心としたわが国輸出を減少させる可能性も。

### 米国自動車販売と米国向け輸送機械実質輸出



(資料)財務省、日本銀行、Autodataを基に日本総研作成

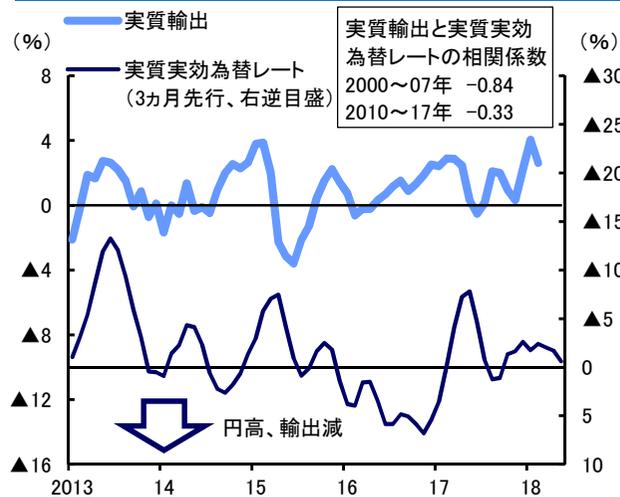
### 世界半導体出荷額と電子部品デバイス類輸出



(資料)WSTS、財務省、日本銀行を基に日本総研作成

(注)とも季調値は日本総研作成。凡例◇内は、2017年名目輸出全体(金、再輸出除く、72.5兆円)に占める電子デバイス類のシェア。

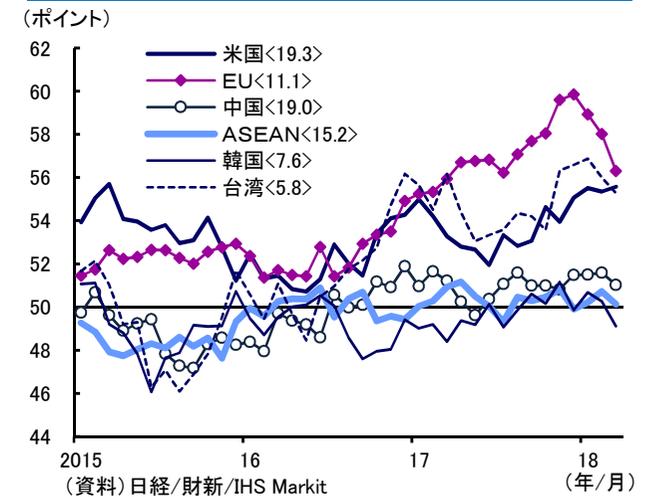
### 実質輸出と実質実効為替(3ヵ月平均3ヵ月前比)



(資料)日本銀行

(注)相関係数は実質実効為替レートを6ヵ月先行。

### 主要輸出相手国製造業PMI



(資料)日経/財新/IHS Markit

(注)凡例◇内は2017年名目輸出全体に占める各国・地域のシェア。

# 所得の回復は緩慢

## ◆改善続く雇用情勢

雇用情勢は改善傾向。2015年半ば以降、正規雇用者の増加基調が定着。2017年には人手不足の深刻化を背景に、雇用拡大の大半を正規雇用者が占めるようになり、雇用は数だけでなく内容の面でも改善傾向。

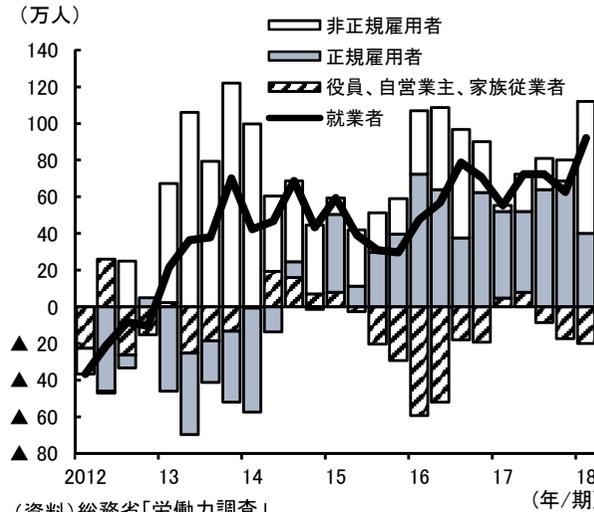
賃金も、フルタイム労働者の所定内給与の増加基調が定着。もっとも、人件費増加に対する企業の慎重な姿勢は根強く、賃金上昇が加速しにくい状況。

## ◆所得の回復は緩慢

先行きを展望すると、景気の回復を受けて雇用情勢の改善が続く見込み。人手不足と企業収益の改善を背景に、企業が非正社員を正社員化する意欲は高まる方向。2018年度の春闘賃上げ率も、2017年度を上回ったと見込まれ、所定内給与の増勢も高まる方向。

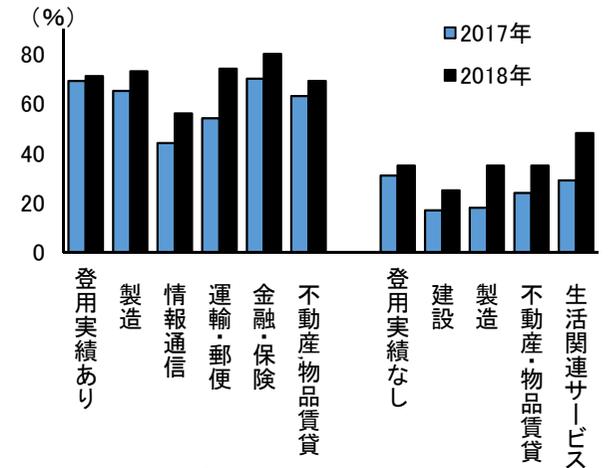
もっとも、人口減少などを背景に、期待成長率が伸び悩むなか、賃金上昇率は、政府が目指す3%には届かない企業が大半。もっとも、エネルギー価格等の上昇を主因として消費者物価上昇率が高まっていることから、実質所得は引き続き緩やかな回復にとどまる見込み。

### 就業者数(前年差)



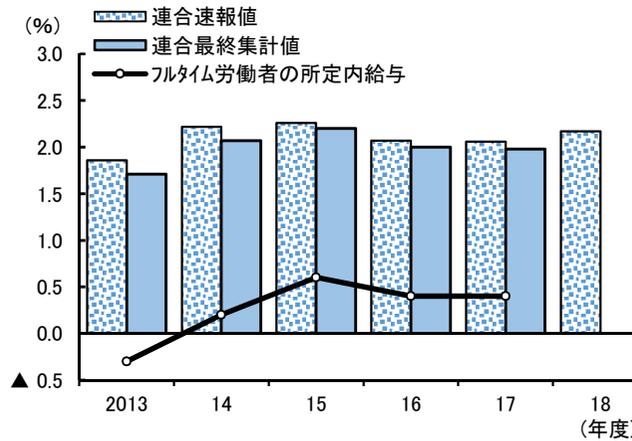
(資料)総務省「労働力調査」  
(注)2018年1～3月期は、1月値。

### 正社員登用を進める意向のある企業の割合



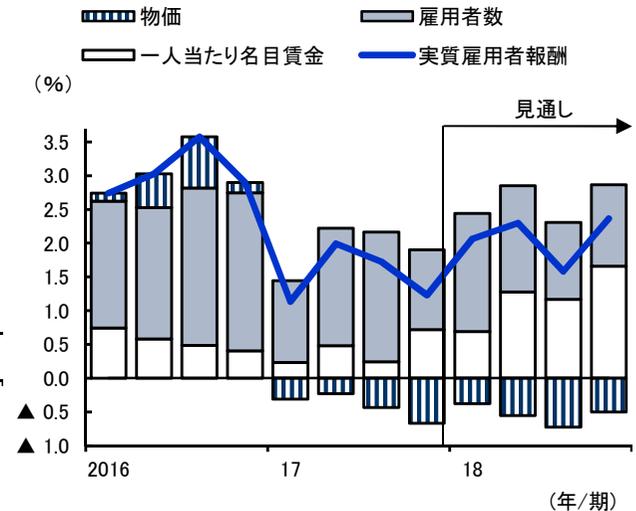
(資料)厚生労働省「労働経済動向調査」  
(注)非正社員を今後正社員に登用する意向がある企業の割合。各年2月調査。登用実績の有無は各年1月までの過去1年間。

### 春闘賃上げ率と賃金上昇率



(資料)連合、厚生労働省  
(注1)速報値は3月23日集計値。2017年以前は同時期の調査結果。  
(注2)2017年度の所定内給与は4月～2018年1月の前年比。

### 雇用者報酬(前年比)



(資料)内閣府などを基に日本総研作成

# 個人消費は持ち直しの動き

## ◆個人消費は持ち直しの動き

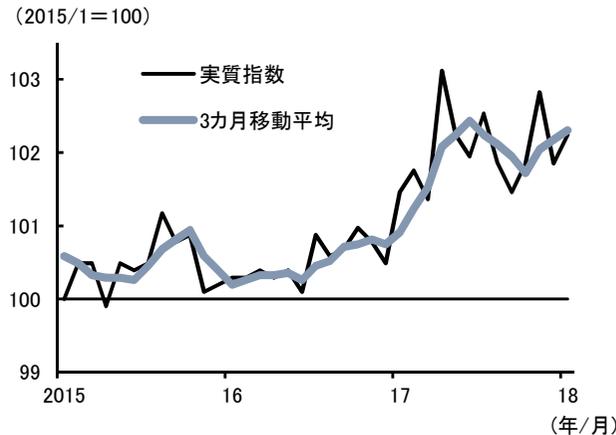
個人消費は、2017年秋口に表面化した乗用車の不正検査問題等を受けて落ち込んだ耐久財が回復に転じたほか、サービスも、通信、医療福祉、外食などにけん引されて回復傾向。また、非耐久財分野では、加工食品、日用品などで、2016年度に下火となっていた新製品投入で購入単価を引き上げ、売上げ確保を図る動きが2017年度に再び顕在化し、消費下支えに作用。

## ◆引き続き緩慢な消費回復

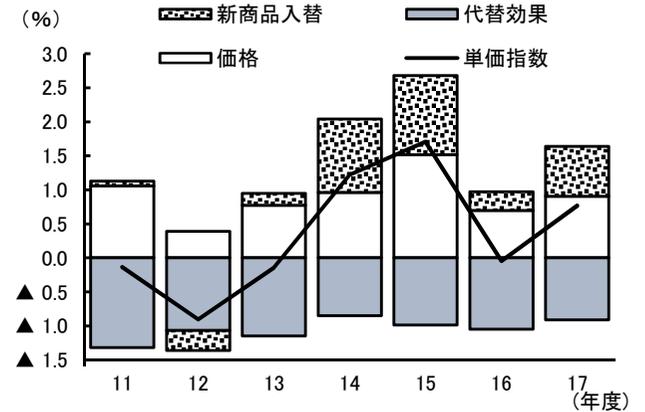
先行きを展望すると、雇用・所得環境の改善が、消費押し上げに作用する見込み。冬場の生鮮食品高騰に伴う消費者マインドの悪化も一時的な弱含みにとどまる見込み。2月に株式市場に調整が入り、資産効果による消費拡大効果は、徐々に減衰していくものの、日経平均株価が足許から大きく下振れない限り、消費の腰折れは回避される見込み。

一方、住宅投資については、当面、弱含む見通し。住宅ローンの新規貸出額が前年比マイナスに転化。住宅投資を下支えしてきた低金利は依然として続いているものの、貸家では、サブリース契約の問題化や、空室率の上昇にみられる供給過剰懸念などを背景に、停滞色の濃い展開。

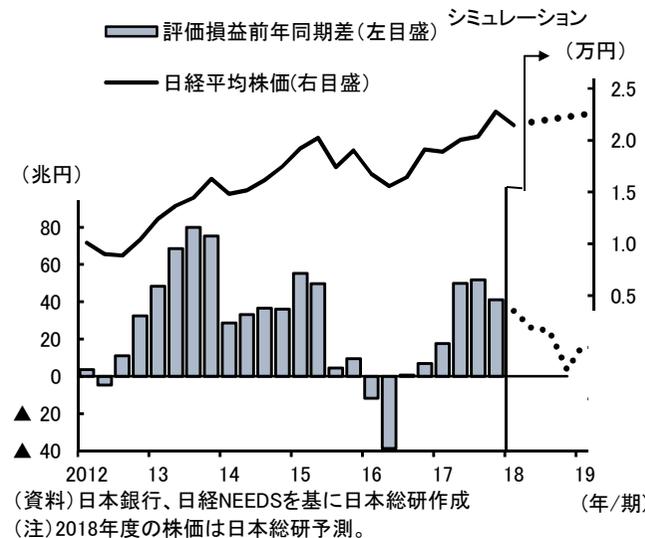
### 消費活動指数



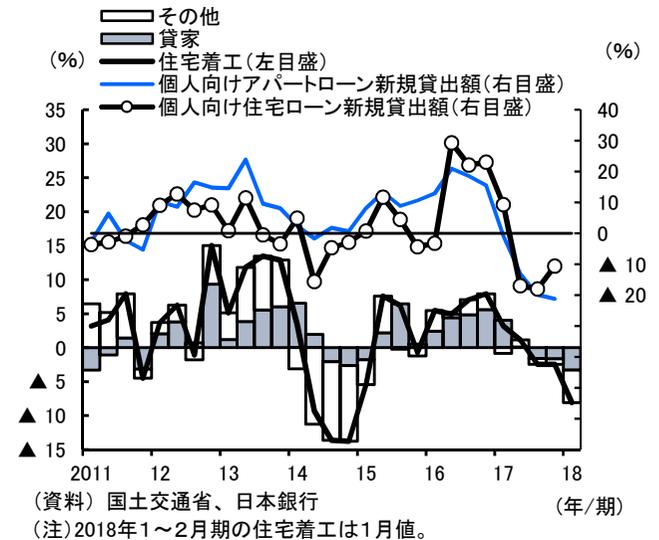
### 消費者購買単価指数(前年比)



### 株価と家計部門の株式評価益(前年差)



### 住宅着工件数と個人向け住宅ローン(前年比)



# トピックス：製造業の国内回帰に過度な期待は禁物

## ◆円安、自動化等で国内回帰が進展

アベノミクス始動後、わが国製造業を取り巻く環境は改善。一部の製造業で国内回帰の動きも。主因は以下の3点。

第1に、円安による輸出競争力の改善。新興国の趨勢的な賃金上昇と、日銀の異次元金融緩和による円安で、生産コスト格差が是正。輸送機械、電気機械等で国内生産が増加。

第2に、インバウンド需要の拡大。土産物等として、化粧品や食料品、日用品の国産品需要が拡大。これら品目で国内生産体制の強化が進展。

第3に、生産の自動化・省力化。一般機械や民生用電機、医薬品・化粧品を含む化学、自動車関連などでロボット投資が大きく増加。自動化技術の恩恵により、人手不足が深刻なわが国でも、価格競争に耐える量産体制の構築が可能に。

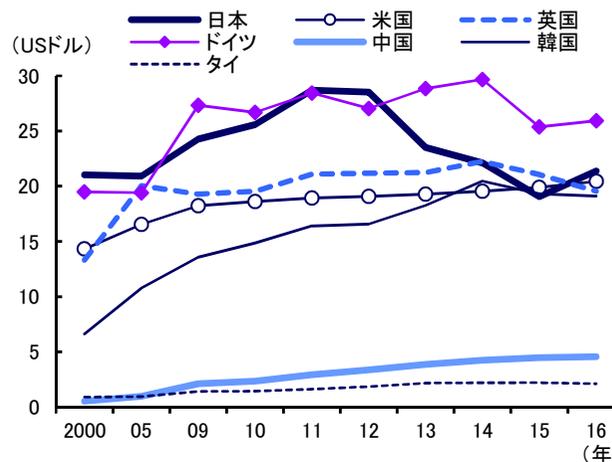
## ◆GDPにプラスも、加速は期待薄

国内回帰はわが国GDPに対し、①輸入の減少、②輸出の増加、③設備投資の増加等、を通じてプラス影響。

実際、既往の製造業の海外移転に伴い進行していた、国内市場への総供給に占める逆輸入比率の上昇や、海外需要に占める輸出比率の低下は、足許で一服。

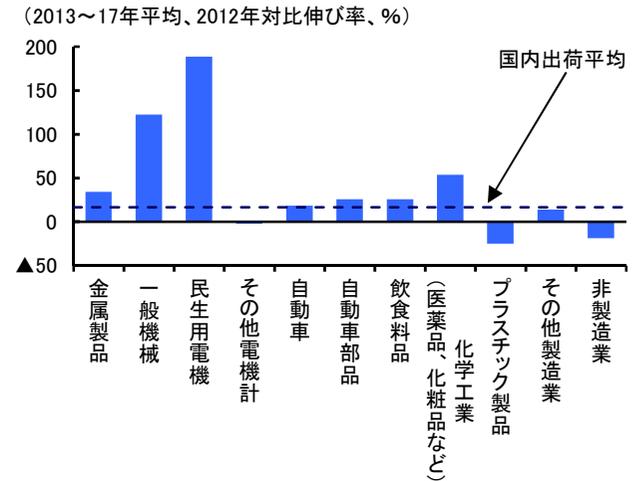
もっとも、経営者が生産拠点の立地に際して最も重視するのは、最終需要の規模と成長性。国内市場の成長期待が高まらなければ、国内回帰の本格化は期待薄。

### 各国製造業の時間あたり賃金



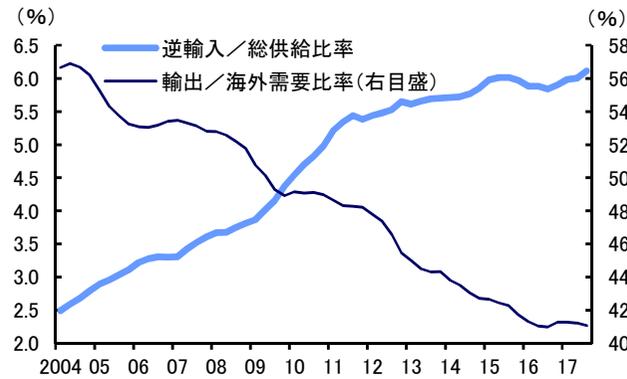
(資料)労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較2017」、各国統計局、トムソン・ロイター等を基に日本総研作成  
(注)月、年ベースのみの公表国は、日本の労働時間を基に試算。

### マニピュレータ、ロボット出荷台数



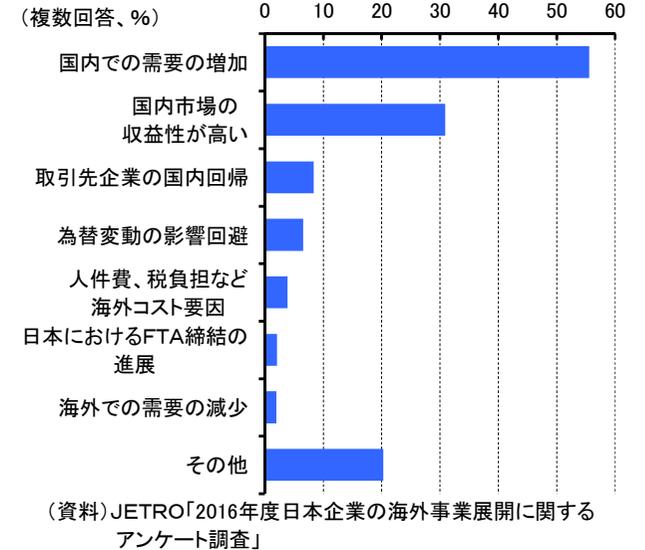
(資料)日本ロボット工業会

### 逆輸入／総供給比率と輸出／海外需要比率



(資料)財務省「貿易統計」、日本銀行「企業物価指数」  
経済産業省「グローバル出荷指数」、「海外現地法人四半期調査」、  
「鉱工業出荷内訳表、総供給表」等を基に日本総研作成  
(注)後方4四半期移動平均。  
総供給＝国内生産－輸出－輸入  
海外需要＝輸出＋日本向け除く海外現地法人生産

### 国内事業を拡大する理由



(資料)JETRO「2016年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査」

# 底堅い内外需を背景に、景気回復が続く見通し

## ◆潜在成長率を上回る成長が持続

先行きを展望すると、本年入り後の円高進行、株価下落などを背景に、成長ペースはやや減速する見込み。

もともと、輸出は、海外経済の堅調な成長に支えられ、増加基調が持続。設備投資も、都市部の再開発など国内の建設投資が底堅く推移するとみられるほか、輸出の増加が製造業の設備投資意欲の改善に作用。このため、企業部門を中心に景気回復が続く見込み。

一方、家計部門についてみると、株式市場の調整を背景に、資産効果による一段の消費増加は期待しにくいものの、非正規雇用比率の上昇一服や中小企業の賃上げなどを背景に、中低所得者の所得環境が改善しており、個人消費が腰折れする可能性は小。

結果として、2017年度、2018年度は、1%程度とみられる潜在成長率を上回る成長が続く見通し。

## ◆2019年度も1%近い成長を維持

2019年度は、10月に予定されている消費増税に伴う購買力の低下が個人消費を下押しすることで、成長率が鈍化。もともと、今回は2014年と比べて税率の引き上げ幅が小さいほか、所得税・社会保障関連の負担増も小さいことから、個人消費の大幅な落ち込みは回避される見通し。結果として、1%近い成長は維持できる見込み。

## わが国主要経済指標の予測値(2018年4月4日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2017年		2018年				2019年				2020年	2016年度			
	7~9 (実績)	10~12	1~3 (予測)	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	(実績)	(予測)	(実績)	(予測)
実質GDP	2.4	1.6	0.7	1.2	1.2	1.0	1.3	1.4	2.5	▲3.6	1.3	1.2	1.8	1.2	0.9
個人消費	▲2.6	2.1	0.5	0.9	1.0	1.0	1.1	1.6	5.2	▲9.1	1.3	0.3	1.1	0.8	0.6
住宅投資	▲6.6	▲10.1	▲7.2	▲2.4	0.7	3.2	6.5	1.9	▲3.1	▲9.8	▲7.2	6.2	▲0.3	▲2.8	▲0.2
設備投資	4.2	4.2	1.7	2.4	2.7	2.7	2.6	2.4	2.4	2.3	2.3	1.2	3.5	2.7	2.5
在庫投資 (寄与度)	(-1.7)	(-0.3)	(▲0.4)	(▲0.2)	(-0.0)	(-0.0)	(-0.0)	(▲0.1)	(▲0.5)	(-0.3)	(-0.3)	(▲0.3)	(-0.1)	(-0.0)	(▲0.1)
政府消費	0.2	▲0.0	0.8	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.5	0.4	0.6	0.8
公共投資	▲9.8	▲0.8	▲4.1	6.0	2.0	▲6.9	▲3.1	0.0	1.2	0.5	0.3	0.9	1.3	▲0.7	▲0.9
純輸出 (寄与度)	(-2.2)	(▲0.1)	(-0.9)	(-0.2)	(-0.0)	(-0.2)	(-0.1)	(-0.0)	(▲0.4)	(-1.1)	(-0.0)	(-0.8)	(-0.4)	(-0.4)	(-0.1)
輸出	8.8	10.1	1.4	3.1	3.3	3.5	3.5	3.3	3.2	2.8	2.8	3.4	6.4	4.0	3.2
輸入	▲4.7	12.0	▲3.5	2.2	3.3	2.7	3.0	3.2	5.4	▲3.3	2.9	▲1.0	3.9	2.1	2.6

名目GDP	2.1	2.1	1.9	1.5	1.4	1.5	2.2	2.0	2.4	1.6	1.7	1.0	1.8	1.7	1.9
GDPデフレーター	0.2	0.1	0.1	▲0.0	0.2	0.5	1.0	0.7	0.8	1.3	1.3	▲0.2	0.0	0.4	1.0
消費者物価指数 (除く生鮮)	0.6	0.9	0.8	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.9	2.0	2.1	▲0.2	0.7	0.8	1.5
(除く生鮮、消費税)	0.6	0.9	0.8	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.9	1.1	1.1	▲0.2	0.7	0.8	1.0
鉱工業生産	4.1	4.6	2.7	1.8	1.4	0.1	2.5	0.8	0.6	0.6	0.7	1.1	4.3	1.4	0.7

完全失業率 (%)	2.8	2.8	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	3.0	2.7	2.5	2.4
経常収支 (兆円)	7.02	4.32	5.26	4.50	7.18	4.01	6.85	4.56	7.01	3.95	7.02	20.38	21.16	22.54	22.54
対名目GDP比 (%)	5.2	3.0	3.8	3.3	5.3	2.8	4.9	3.3	5.0	2.7	4.9	3.8	3.9	4.0	4.0
円ドル相場 (円/ドル)	111	113	108	106	106	107	108	108	107	107	106	108	111	107	107
原油輸入価格 (ドル/バレル)	50	58	67	65	63	62	62	63	63	63	63	47	57	63	63

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

## 海外経済の前提

	(前年比、%)		
	2017年 (実績)	2018年 (予測)	2019年
米国	2.3	2.8	2.5
ユーロ圏	2.5	2.2	1.7
中国	6.9	6.8	6.7

## 過去の実質GDP予測値

	(前年比、%)		
	2017年度 (予測)	2018年度	2019年度
1月号	1.8	1.2	0.9
2月号	1.8	1.2	0.9
3月号	1.6	1.2	0.9

# 物価は前年比+1%近傍、長期金利はゼロ%近辺で推移

## ◆物価は上昇局面へ

コアCPIは、2017年1月に前年比プラスに転じた後、ジリ高傾向が持続。エネルギー価格のほか、生鮮食品を除く食料の上昇が全体を押し上げ。足許、宿泊料や携帯電話機など「その他」もプラスに作用。

先行きは、雇用・所得環境の改善により、需給面からの上昇圧力は強まるものの、原油価格の騰勢は次第に鈍化することから、前年比+1%近傍で横ばいに。

## ◆短期金利は現行水準を維持

日銀は、2018年3月の金融政策決定会合で、現状の金融政策の維持を決定。10年物国債金利をゼロ%程度とする現行政策のもとで、影響・効果を見極める姿勢を継続。

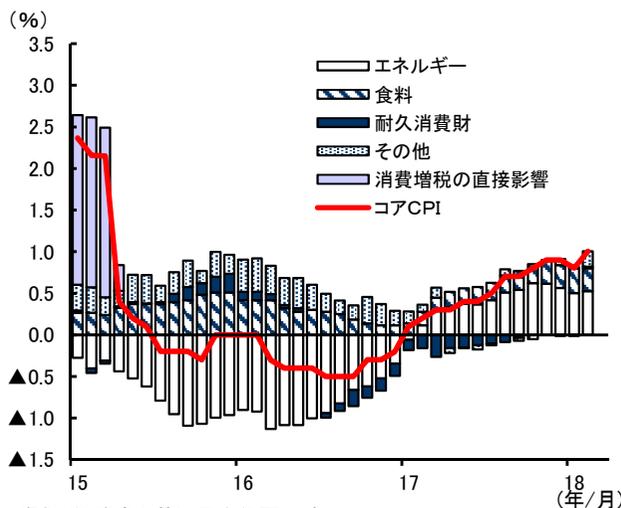
政策金利については、当面、現行水準(▲0.1%)を維持する見込み。黒田総裁が再任されたため、当面は量的質的金融緩和の枠組みが維持されることに。

## ◆長期金利は概ねゼロ%程度で推移

長期金利は、米中貿易戦争への懸念から、安全資産である国債への需要が増加し、金利低下圧力が高まったものの、基調としては概ね横ばい圏内で推移。

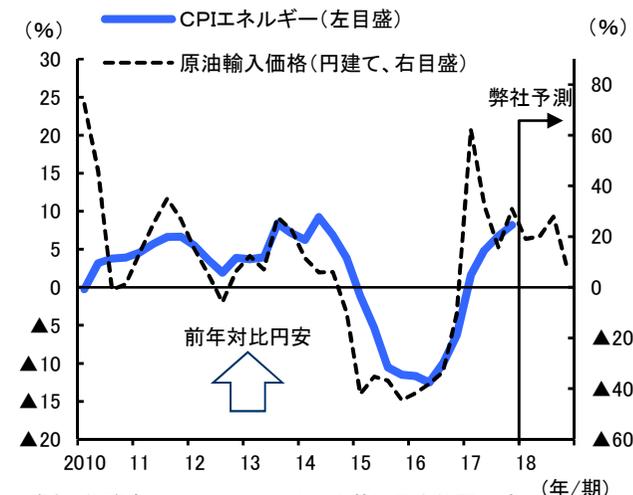
先行きは、米国長期金利の上昇に伴い上振れ圧力が高まるものの、日銀のイールドカーブ・コントロール政策のもと、0%近辺での推移が続く見通し。

コアCPI(前年比)



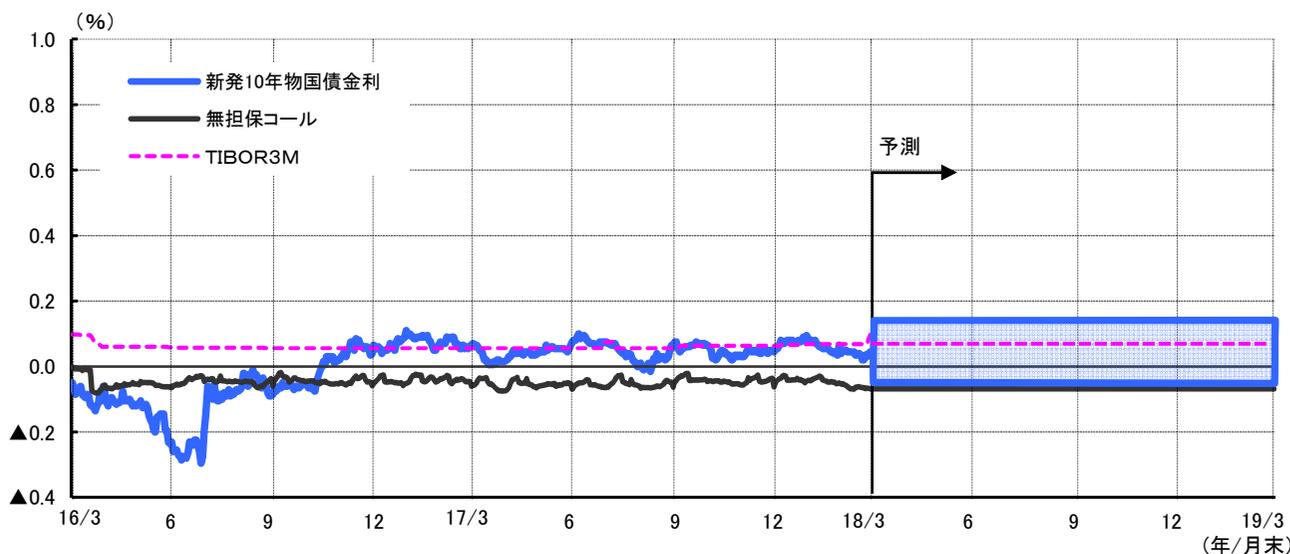
(資料)総務省を基に日本総研作成  
(注)エネルギー、食料、耐久消費財などは消費税の影響を除く。

エネルギー関連指標(前年比)



(資料)総務省、Bloomberg L.P.などを基に日本総研作成  
(注)CPIエネルギーの直近は2017年10~12月期実績値。

## わが国主要金利の見通し



# 内外市場データ (月中平均)

	短期金利	ユーロ円 (TIBOR)		円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担O/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FF 0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	N Y ダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)
14/8	0.09	0.21	0.30	0.18	0.26	0.64	0.07	0.51	1.48	1.15	102.98	137.10	15358.70	1271.50	0.09	0.23	2.41	16775.15	0.19	1.02
14/9	0.09	0.21	0.30	0.17	0.27	0.66	0.07	0.54	1.48	1.15	107.39	138.46	15948.47	1313.29	0.09	0.23	2.52	17098.13	0.10	1.00
14/10	0.07	0.20	0.29	0.16	0.24	0.62	0.04	0.49	1.48	1.15	108.02	136.99	15394.11	1253.99	0.09	0.23	2.29	16701.87	0.08	0.88
14/11	0.08	0.18	0.27	0.16	0.26	0.62	0.02	0.47	1.48	1.15	116.40	145.21	17179.03	1385.33	0.09	0.23	2.32	17648.98	0.08	0.79
14/12	0.09	0.18	0.27	0.14	0.22	0.54	▲ 0.01	0.38	1.48	1.12	119.44	146.99	17541.69	1411.59	0.12	0.24	2.20	17754.24	0.08	0.64
15/1	0.09	0.18	0.26	0.14	0.21	0.47	▲ 0.02	0.28	1.48	1.06	118.33	137.63	17274.40	1389.14	0.11	0.25	1.88	17542.25	0.06	0.45
15/2	0.09	0.17	0.26	0.15	0.25	0.56	0.04	0.38	1.48	1.12	118.78	134.86	18053.20	1461.08	0.11	0.26	1.98	17945.41	0.05	0.35
15/3	0.09	0.17	0.25	0.15	0.26	0.55	0.02	0.38	1.48	1.15	120.37	130.33	19197.57	1553.83	0.11	0.27	2.04	17931.75	0.03	0.26
15/4	0.08	0.17	0.25	0.15	0.24	0.52	0.01	0.33	1.48	1.15	119.52	129.29	19767.92	1590.91	0.12	0.28	1.92	17970.51	0.01	0.16
15/5	0.09	0.17	0.25	0.15	0.28	0.61	0.00	0.40	1.48	1.15	120.84	134.80	19974.19	1626.44	0.12	0.28	2.20	18124.71	▲ 0.01	0.58
15/6	0.09	0.17	0.25	0.15	0.29	0.66	0.01	0.47	1.48	1.15	123.68	138.96	20403.84	1652.72	0.13	0.28	2.36	17927.22	▲ 0.01	0.83
15/7	0.09	0.17	0.25	0.15	0.27	0.61	0.01	0.44	1.48	1.15	123.33	135.63	20372.58	1637.30	0.13	0.29	2.32	17795.02	▲ 0.02	0.76
15/8	0.09	0.17	0.25	0.13	0.23	0.56	0.01	0.39	1.48	1.15	123.06	137.11	19919.09	1613.59	0.14	0.32	2.16	17061.59	▲ 0.03	0.67
15/9	0.09	0.17	0.25	0.11	0.20	0.52	0.02	0.35	1.48	1.12	120.09	134.95	17944.22	1455.30	0.14	0.33	2.16	16339.95	▲ 0.04	0.68
15/10	0.09	0.17	0.25	0.11	0.19	0.49	0.01	0.32	1.48	1.10	120.16	134.81	18374.11	1506.15	0.12	0.32	2.06	17182.28	▲ 0.05	0.55
15/11	0.10	0.17	0.25	0.10	0.17	0.47	▲ 0.00	0.31	1.48	1.10	122.63	131.56	19581.77	1582.45	0.12	0.37	2.26	17723.77	▲ 0.09	0.55
15/12	0.09	0.17	0.25	0.10	0.17	0.44	▲ 0.02	0.30	1.48	1.10	121.58	132.51	19202.58	1551.34	0.24	0.53	2.23	17542.85	▲ 0.13	0.60
16/1	0.09	0.17	0.25	0.09	0.14	0.39	▲ 0.02	0.23	1.48	1.10	118.29	128.54	17302.30	1412.22	0.34	0.62	2.08	16305.25	▲ 0.15	0.51
16/2	0.04	0.11	0.18	▲ 0.12	▲ 0.09	0.18	▲ 0.19	0.02	1.48	1.03	114.67	127.31	16346.96	1324.59	0.38	0.62	1.77	16299.90	▲ 0.18	0.23
16/3	▲ 0.01	0.10	0.16	▲ 0.12	▲ 0.08	0.13	▲ 0.20	▲ 0.06	1.48	0.97	112.95	125.83	16897.34	1358.30	0.36	0.63	1.88	17302.14	▲ 0.23	0.22
16/4	▲ 0.04	0.08	0.14	▲ 0.13	▲ 0.09	0.12	▲ 0.25	▲ 0.09	1.48	0.95	109.58	124.25	16543.47	1335.67	0.37	0.63	1.80	17844.37	▲ 0.25	0.18
16/5	▲ 0.05	0.06	0.11	▲ 0.12	▲ 0.08	0.10	▲ 0.24	▲ 0.11	1.48	0.95	109.00	123.13	16612.67	1334.43	0.37	0.64	1.80	17692.32	▲ 0.26	0.16
16/6	▲ 0.04	0.06	0.11	▲ 0.14	▲ 0.13	0.01	▲ 0.26	▲ 0.15	1.48	0.95	105.46	118.55	16068.81	1288.83	0.38	0.65	1.64	17754.87	▲ 0.27	0.01
16/7	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.15	▲ 0.18	▲ 0.07	▲ 0.33	▲ 0.25	1.48	0.91	104.09	115.17	16168.32	1291.30	0.39	0.70	1.49	18341.18	▲ 0.30	▲ 0.09
16/8	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.19	▲ 0.08	1.48	0.94	101.31	113.51	16586.07	1303.93	0.40	0.81	1.56	18495.19	▲ 0.30	▲ 0.07
16/9	▲ 0.05	0.06	0.10	▲ 0.09	▲ 0.07	0.08	▲ 0.23	▲ 0.04	1.48	0.95	101.83	114.18	16737.04	1334.42	0.40	0.85	1.62	18267.40	▲ 0.30	▲ 0.05
16/10	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.05	▲ 0.05	0.08	▲ 0.26	▲ 0.06	1.48	0.95	103.85	114.48	17044.51	1360.45	0.40	0.88	1.75	18184.55	▲ 0.31	0.04
16/11	▲ 0.04	0.06	0.10	0.00	0.03	0.14	▲ 0.20	▲ 0.01	1.48	0.95	108.63	117.09	17689.54	1409.47	0.41	0.91	2.15	18697.33	▲ 0.31	0.24
16/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲ 0.18	0.06	1.48	0.95	116.12	122.35	19066.03	1522.68	0.54	0.98	2.49	19712.42	▲ 0.32	0.29
17/1	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.08	0.23	▲ 0.22	0.06	1.48	0.95	114.92	122.17	19194.06	1534.42	0.65	1.03	2.43	19908.15	▲ 0.33	0.35
17/2	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.11	0.28	▲ 0.23	0.09	1.48	0.95	112.99	120.23	19188.73	1537.60	0.66	1.04	2.42	20424.14	▲ 0.33	0.32
17/3	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.10	0.26	▲ 0.26	0.07	1.48	0.95	112.92	120.67	19340.18	1552.10	0.79	1.13	2.48	20823.06	▲ 0.33	0.39
17/4	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.07	0.23	▲ 0.21	0.03	1.48	0.95	110.04	117.93	18736.39	1494.81	0.90	1.16	2.29	20684.69	▲ 0.33	0.25
17/5	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.08	0.24	▲ 0.17	0.04	1.48	0.95	112.24	124.09	19726.76	1571.62	0.91	1.19	2.30	20936.81	▲ 0.33	0.38
17/6	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.10	0.24	▲ 0.12	0.06	1.48	0.95	110.97	124.70	20045.63	1603.77	1.04	1.26	2.18	21317.80	▲ 0.33	0.29
17/7	▲ 0.05	0.06	0.10	0.05	0.12	0.27	▲ 0.11	0.08	1.48	0.99	112.38	129.59	20044.86	1620.17	1.15	1.31	2.31	21581.25	▲ 0.33	0.54
17/8	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.08	0.23	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	109.84	129.81	19670.17	1612.95	1.16	1.31	2.20	21914.08	▲ 0.33	0.42
17/9	▲ 0.06	0.06	0.10	0.02	0.08	0.22	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	110.81	131.93	19924.40	1638.79	1.15	1.32	2.20	22173.41	▲ 0.33	0.41
17/10	▲ 0.04	0.06	0.09	0.04	0.11	0.26	▲ 0.14	0.07	1.48	1.00	112.93	132.75	21267.49	1721.72	1.15	1.36	2.36	23036.24	▲ 0.33	0.43
17/11	▲ 0.05	0.06	0.09	0.03	0.10	0.25	▲ 0.18	0.04	1.48	1.00	112.82	132.48	22525.15	1783.26	1.16	1.43	2.35	23557.93	▲ 0.33	0.36
17/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.10	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	112.93	133.68	22769.89	1809.61	1.30	1.60	2.41	24545.98	▲ 0.33	0.35
18/1	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.28	▲ 0.13	0.08	1.48	1.00	110.97	135.28	23712.21	1882.57	1.41	1.73	2.57	25804.02	▲ 0.33	0.55
18/2	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲ 0.15	0.07	1.48	1.00	107.86	133.14	21991.68	1766.57	1.42	1.87	2.86	24981.55	▲ 0.33	0.72
18/3	▲ 0.06	0.07	0.12	0.05	0.10	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	106.10	130.87	21395.51	1716.27	1.51	2.17	2.84	24582.17	▲ 0.33	0.59